

パン店 24日移転開業

障害者就労支援 福山の社会福祉法人

障害者就労支援施設を運営する社会福祉法人アンダンテ（福山市引野町）が、施設利用者の就労の場として経営している本格焼きたてパン店

「パンマルシェ キュイキュイ」を同市引野町から曙町に移転。カフェコーナーも備えた新店舗が24日にオープンする。

喫茶コーナー併設 広々、商品も60種に拡充

同店は昨年4月、金
沖将一店長(37)の個人
経営から同法人の運営



24日にオープンする新店舗の前で焼きたてパンをPRする関係者

になった。北海道産小麦100%使用などのおいしさと品ぞろえで人気だが、店の広さが約60平方メートルと手狭だったこともあり、同法人運営のかりんとう製造所の隣接地に移転した。

新店舗は約160平方メートルで、旧店舗の約2・7倍の広さ。カフェコーナー(14・5平方メートル)は8席を備え、焼きたてのパンだけではなく、香り豊かなドリップ式のコーヒー(250円)、スープ付きサラダセット(300円)も味わえる。

移転に合わせてパンの種類も新たにサンドイッチ類などを加え、約40種類から約60種類に増えた。このため、県障害者自立支援特別対策事業の補助金を活用し、パンを焼くオーブンを増やすなど設備も充実させた。

カフェコーナーの新設により、これまで以上に施設利用者が接客などで活躍できる。またパンは店頭で販売するほか、市内外の福祉施設や学校での移動販売なども行う。

同法人の池田正則理

2012年4月22日 山陽新聞